



北海道議会議員

がんばろう
小樽・北海道

ただひろ
佐藤 禎洋

令和2年8月号

発行/佐藤禎洋 政務調査室

佐藤ただひろ、北海道を南へ北へ!!

7月13日、21日は自民党政策審議委員会の調査で、石狩市・赤平市・三笠市を、また、20日は開校間もない「北の森づくり専門学院」の調査で旭川市を訪問しました。

主な調査内容は、石狩市ではバイオマス発電所の建設現場、洋上からのLNG火力発電所、洋上風力発電施設構想地域など新エネルギー集積地の可能性を実感しました。赤平市では住宅用の複合フロー用単板国内トップシェアの空知単板工業㈱、2005年から北海道大学との共同研究としてCAMU I ロケット開発を行っている㈱植松電機、自家栽培の葡萄だけにこだわった(有)山崎ワイナリーなどを調査。

現在校舎建設中の北の森づくり専門学院は「百年先を見据えた北海道の森林づくりに向けて、林業・木材産業の即戦力となり、企業等の中核を担う人材を育成するため、道内初となる林業大学校」として開校しました。

○石狩湾新港 バイオマス発電所



○洋上からのLNG火力発電所



○㈱植松電機 宇宙開発取り組み



○空知単板工場(株) レクチャー



○山崎ワイナリー



○開校間もない北の森づくり専門学院





○国縫漁港



○出雲漁港



○鹿部漁港



○白尻漁港



○函館湯川漁港



○北斗漁港



○木古内漁港



○乙部漁港

水産基盤整備事業に係る現地調査-未来の地域づくりに向けて-

27～28日は道南漁港調査で、8箇所の漁港を調査。昨年祝津漁港の漁師さんなどから頂いた要望実現と、将来の祝津漁港の整備方法を検討するために、水産林務部本庁・振興局の道職員の皆さんに説明をいただき行った調査で、2日間約600kmの強行軍でした。